

Amazon.co.jp、「Amazon Android アプリストア」をオープン

Amazon.co.jp は、本日 2012 年 11 月 28 日より、Android 対応アプリの販売・配信ストア「Amazon Android アプリストア」をオープンいたしました。これにより、お客様は、幅広い品揃えの Android 対応アプリを安全且つ便利に購入、ダウンロードできるようになります。お客様は、Android OS 搭載のスマートフォンやタブレットから「Amazon Android アプリストア (<http://www.amazon.co.jp/apps>)」にアクセスしてご利用いただけます。

Amazon Android アプリストアでは、人気のアプリ「おさわり探偵 なめこ栽培キット」や「Yahoo!ヘッドライン」をはじめ、海外でもベストセラーとなっている「Fruit Ninja」や「Cut the Rope」のほか、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社リクルートホールディングスが提供するアプリなど、豊富なゲームやアプリを取り揃えています。Amazon Android アプリストアは、通常有料で提供されているアプリを、無料でダウンロードすることができる「本日限定 無料アプリ」プロモーションを毎日日替わりで継続的に行います。本日は、「本日限定 無料アプリ」の第一弾として日常英会話学習アプリ「ドコモゼミ 英会話 なるほどフレーズ 100 by ドコモ×アルク(通常価格: 1,200 円)」を提供し、また明日 11 月 29 日には第 2 弾としてパズルゲームアプリの「ズーキーパーDX(通常価格: 85 円)」を提供する予定です。

当ストアで購入・ダウンロードしたアプリやゲームは、お手持ちの Android OS 搭載のスマートフォンやタブレット、Kindle Fire、Kindle Fire HD などのあらゆる端末でお楽しみいただけます。現在、Kindle Fire、Kindle Fire HD は、Amazon.co.jp で予約販売中です。

Amazon Android アプリストアには、“おすすめ商品機能”、“カスタマーレビュー”、1-Click 決済など、Amazon.co.jp の便利で信頼のおけるショッピング機能をご用意しており、お好みのアプリを見つけて購入、ダウンロードいただけます。また、お客様に安心してご利用いただくため、Amazon Android アプリストアでは、すべてのアプリを事前に検証しています。

Amazon は開発者のアプリやゲームの製作、販売、収益化をサポートするために、様々な機能やサービスを提供いたします。

- Amazon Android アプリストアにアプリを提供し、ストア独自のキャンペーンや、「本日限定 無料アプリ」プロモーション、おすすめ商品といった認知を向上させるための機能をご利用いただけます。
- Amazon Android アプリストアの GameCircle の API を利用して、リーダーボード、達成項目、友達の機能や、端末間でゲームの進行状況を同期できる Whispersync 機能を提供することで、より多くのお客様にゲームをお楽しみいただくことが可能です。
- アプリやゲームを通じた収益を最大化するために、アプリ内課金や定期購読課金をご利用いただけます。
- Amazon Web サービス(AWS)のインフラをご利用いただけます。

株式会社セガネットワークス 代表取締役社長 CEO 里見 治紀氏は次のようにコメントしています。「セガネットワークスでは、ゲームをプレイされる皆さまに、ゲームを通して感動体験をお届けすることを目指してスマートデバイス向けアプリの制作、提供をしております。この度『Kindle Fire』『Kindle Fire HD』『Amazon Android アプリストア』が日本でも展開されることにより、アプリを通じた感動をより多くの方にお届けする機会が拡大するもの楽しみにしております。」



株式会社タカラトミー 代表取締役社長 富山 幹太郎氏は「おもちゃから生まれた『遊び』の世界は、スマートフォンやタブレットという新たなメディアの登場で新しい『遊び』の価値を提供しています。今回 Amazon 様との取組みによって、これまで以上にお客様の裾野が広がっていくということがとても楽しみで、今からワクワクしています」とコメントしています。

朝日新聞社 取締役 デジタル事業担当 大西弘美氏は「Amazon の日本での新しいプラットフォームに朝日新聞の電子版『朝日新聞デジタル』のアプリを展開することで、いままで以上に幅広いお客様にリーチできることを期待しています。」とコメントしています。

<Amazon.co.jpについて www.amazon.co.jp>

2000年11月1日に営業を開始したAmazon.co.jpは、お客様がオンラインで求めるあらゆるものを検索、発見できる、世界で最も顧客重視のストアであることを目指します。現在Amazon.co.jpは、5,000万種類を超える和書、洋書、CD、DVD、ソフトウェア、ゲーム、家電&カメラ、ホーム&キッチン、おもちゃ&ホビー、スポーツ&アウトドア、ヘルス&ビューティー、コスメ、時計、ベビー&マタニティ、アパレル&ファッション雑貨、食品&飲料、ジュエリー、文房具・オフィス関連商品、DIY・工具、カー&バイク用品、楽器、ペット用品を取り扱っています。また、Amazonモバイルのモバイル市場向けプラットフォームを通じ、Amazon.co.jpはiモード、EZweb、Yahoo!ケータイ、ウィルコムからのアクセスも可能です。Amazon.co.jpは、業界最先端のオンラインショッピング・テクノロジーにより、信頼のおけるクレジットカード決済、代金引換による支払い、コンビニ・ATM・ネットバンキング・Edy払い(先払い)、おすすめ商品機能、そして便利な1-Click オーダーなどのサービスをお客様に提供します。Amazon.co.jpでは、Amazon.co.jpが販売・発送する商品の無料配送サービスをはじめ、当日お急ぎ便、お急ぎ便、お届け日時指定便、定期おトク便など、お客様のご要望にお応えし、様々な配送サービスを提供しています。

Kindle PaperwhiteはKindleの従来機と比較して、画素数が62%増、25%コントラストが鮮やかなディスプレイを搭載しており、あらゆる明るさの下でも快適に読書ができる独自技術の内蔵型フロントライトを搭載しており、8週間持続可能なバッテリー、および薄くてコンパクトなデザインで、最も先進的な電子書籍リーダーです。

Kindle Fire HDは、鮮やかな独自のHD(ハイデフィニション)ディスプレイ、デュアルドライバ・ステレオスピーカー付ドルビーオーディオ、デュアルバンドのついたハイエンドノートブック並みのWi-Fi、デュアルアンテナおよびMIMO技術の採用により、ダウンロード速度で他のタブレットと比較して40%高速化。HDコンテンツでも余裕の大容量ストレージ、強力なプロセッサとグラフィックエンジンにより、快適なパフォーマンスを実現。

Amazon.co.jpは、米国ワシントン州シアトルを本拠地とするFortune 500企業であるAmazon.com, Inc. (NASDAQ: AMZN)の関連会社が運営するインターナショナル・サイトの1つです。Amazon.com, Inc.と関連会社は、www.amazon.com, www.amazon.co.uk, www.amazon.de, www.amazon.co.jp, www.amazon.fr, www.amazon.ca, www.amazon.cn 等のウェブサイトも運営しています。

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

本リリースは、米国1933年証券法第27条Aおよび米国1934年証券取引法第21条Eに規定される意味における「将来予想に関する記述(Forward-Looking Statements)」に該当する記述が含まれています。実際の業績は経営予想と大きく異なる可能性があります。これら将来予想に関する記述は様々なリスクおよび不確定要因により実績と異なる可能性があり、それらリスクおよび不確定要因には、競争、成長の管理、新たな商品、サービスおよび技術、営業結果の変動可能性、国際的拡大、訴訟および申し立ての結果、配送センターの最適化、季節的要因、取引契約、買収および戦略的提携、外国為替相場、システム中断、在庫、政府規制と課税、支払いならびに不正行為などが含まれます。その他Amazon.comの業績に影響する可能性のある事項については、最新のForm 10-Kのアンニュアルレポートなど、同社が米国証券取引委員会(SEC)に提出している文書にも記述されています。

※Amazon、Amazon.co.jp、Kindle、Kindle Fire、およびAmazon.co.jpロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。